

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 9日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 神宮司 智 仁

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 6月24日から 令和 8年 7月 1日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 8日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月22日 午前 9時50分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月15日 午前 9時00分から 令和 8年 7月15日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 9日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 名古屋市昭和区塩付通一丁目
地 番 37番2
地 目 宅地
地 積 244.62平方メートル
- 2 所 在 名古屋市昭和区塩付通一丁目 37番地2
家屋 番号 37番2
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 114.04平方メートル
2階 85.78平方メートル
(現況)
種 類 事務所・居宅



- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



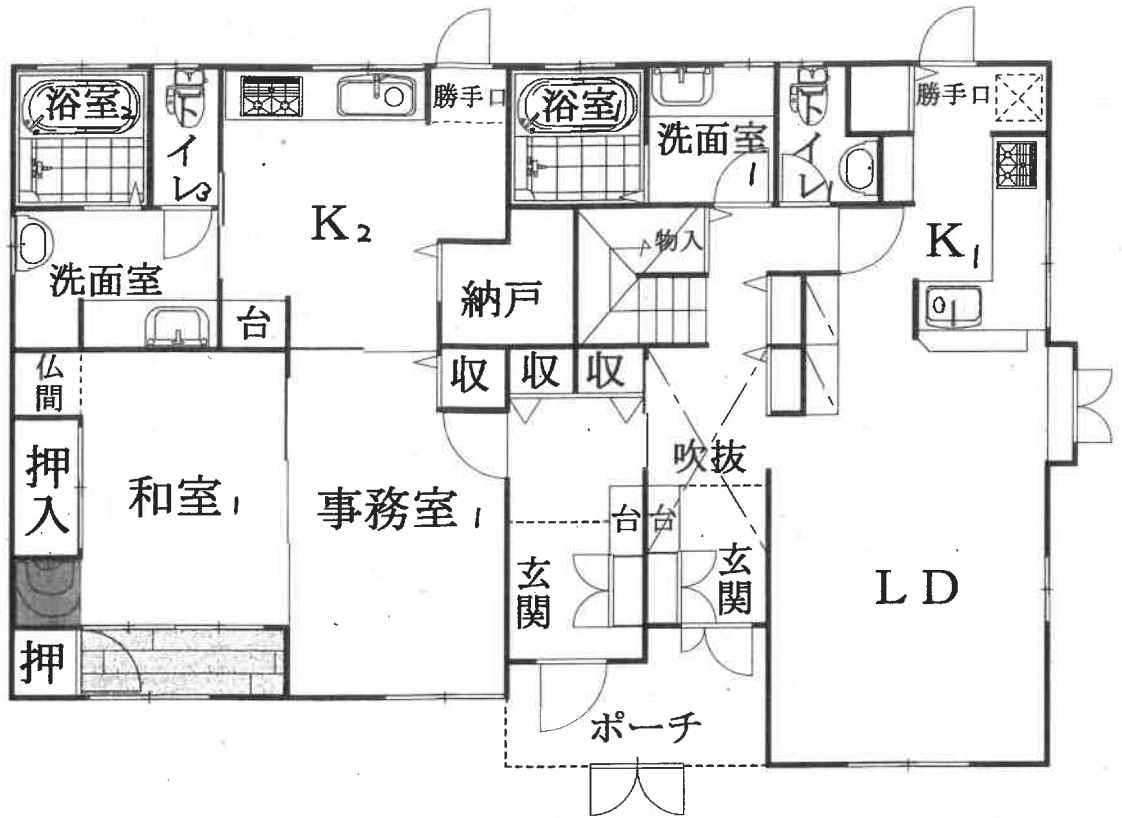
物 件 目 録

- 1 所 在 名古屋市昭和区塩付通一丁目
地 番 37番2
地 目 宅地
地 積 244.62平方メートル
- 2 所 在 名古屋市昭和区塩付通一丁目 37番地2
家屋 番号 37番2
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建
床 面 積 1階 114.04平方メートル
2階 85.78平方メートル
- (現況)
- 種 類 事務所・居宅

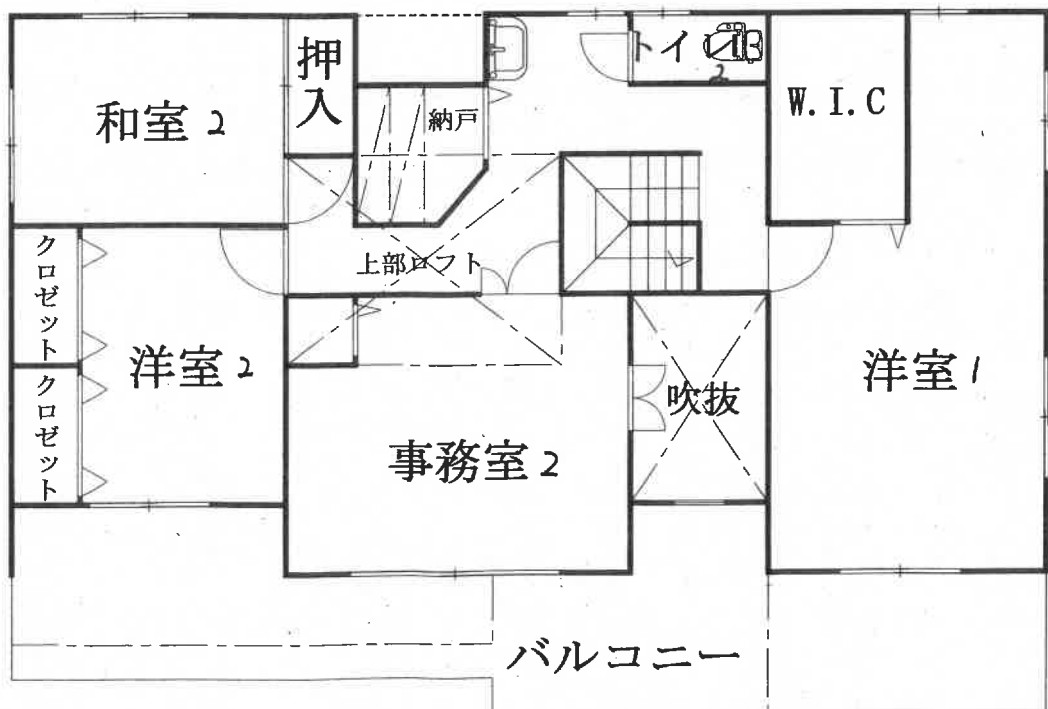


建物間取図(概略)

1F



2F



令和 8 年(ケ)第 66 号

令和 8 年 4 月 8 日受理

令和 8 年 4 月 30 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 久 林 靖

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 名古屋市昭和区塩付通一丁目 |
| | 地 番 | 37番2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 244.62平方メートル |
| 2 | 所 在 | 名古屋市昭和区塩付通一丁目 37番地2 |
| | 家屋 番号 | 37番2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 114.04平方メートル
2階 85.78平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土 地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> 宅地(物件)
形 状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 概ね土地建物配置図(概略)のとおり
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	<input checked="" type="checkbox"/> 本土地上の南西部にカーポート(工作物)がある。
建 物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である() <input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input checked="" type="checkbox"/> 主である建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input checked="" type="checkbox"/> 種 類: 事務所・居宅 <input type="checkbox"/> 構 造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者(Falma Planning株式会社, B, C) その他の者であるFalma Planning株式会社(債務者会社)が、本建物の2階の事務室2を事務所として占有している。その他の者Bが本建物の1階の西側およそ半分の内の事務室1を事務所として占有している。その他の者Cが本建物の1階の西側およそ半分の内の事務室1を除く部分を住居として占有している。また、建物所有者がそれ以外の部分を住居として占有している。 <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない [地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 <input type="checkbox"/> ある 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物配置図(概略)のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用 (多占))

占有者及び占有権原								
物件 番号	占有範囲	占有 状況	関係人の陳述/提示文書の要旨, 執行官の意見 等					
	占有者		占有開始 現在の契約	占有 権原	貸主	更新 種別	賃料 敷金等	特約等 その他の陳述等 執行官の意見
2	<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 事務室 2	<input type="checkbox"/> 居 <input checked="" type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	平成 25・11・22	<input type="checkbox"/> 所 <input checked="" type="checkbox"/> 賃 <input type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input checked="" type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	■月 □年 50,000円	占有権原については 執行官意見のとおり
	F a l m a P l a n n i n g 株 式 会 社		自平 25・11・22 至 定めなし				□敷 □保 円	
2	<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 事務室 1	<input type="checkbox"/> 居 <input checked="" type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	平成 21 頃	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 賃 <input checked="" type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input checked="" type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	□月 □年 円	
	B		自令 . . 至令 . .				□敷 □保 円	
2	<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 1階西側 およそ半分 の内の事務 室 1 以外の 部分	<input checked="" type="checkbox"/> 居 <input type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	令和 8・3・19	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 賃 <input checked="" type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input checked="" type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	□月 □年 円	
	C		自令 8・3・19 至 定めなし				□敷 □保 円	
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 居 <input type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	令和 . .	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 賃 <input type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	□月 □年 円	
			自令 . . 至令 . .				□敷 □保 円	
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 居 <input type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	令和 . .	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 賃 <input type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	□月 □年 円	
			自令 . . 至令 . .				□敷 □保 円	

※ チェック項目の内容は次のとおり

占有状況	居：居宅	事：事務所	店：店舗	倉：倉庫	他：その他の状況
占有権原	所：所有権	賃：賃借権	使：使用借権	転：転借権	他：その他の権利
貸主	所：所有者	務：債務者	借：貸借人	他：その他の者	
更新種別	合：合意更新	自：自動更新	法：法定更新		
賃料	月：毎月	年：毎年			
敷金等	敷：敷金	保：保証金			

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ A (債務者会社代表者兼所有者)</p>	<p>1 物件2建物(以下、本件建物という)は、2世帯住居として私が建てました。1階が西側と東側に分かれており、1階の西側およそ半分が1軒、1階の東側およそ半分と2階の全部が1軒となります。</p> <p>2 本件建物の内の1階の東側およそ半分と2階の全部には、現在、私が妻と子供1人と共に居住しています。また、2階の事務室2を、私が代表を務めるFalma Planning株式会社(金融コンサルタント業)が事務所として使用しています。私が同社に、平成25年11月22日より、月額50,000円で賃貸しています。賃貸借契約書、領収証等はありません。確定申告の際に控除しているだけです。</p> <p>3 本件建物の内の1階の西側およそ半分には、建築当初は私の母が住んでいました。また、平成21年ころから、事務室1を、私の弟(B)が一級建築士事務所(個人事業、屋号「Falma」)の事務所として、使用しています。Bは別の所に居住しており、本件建物には毎日仕事をしに来ています。私が本件建物の1階の事務室1の部分を、Bに期間の定めなく無償で貸している状態です。</p> <p>4 私の母は令和2年ころに亡くなりました。近くに住んでいた私の叔母(C)が、高齢になりましたので、本件建物の1階の西側およそ半分の内の事務室1を除く部分に、令和8年3月19日から、Cが居住しています。私がこの部分を、Cに期間の定めなく無償で貸している状態です。</p> <p>5 以上の他は、物件1土地(以下、本件土地という)および本件建物のいずれも、他の誰とも使用に関する取り決めや貸借関係はありません。</p> <p>6 本件建物内において、過去に、事件・事故・自殺・他殺等による死亡の事実はありません。</p>
<p>■ B (Aの弟)</p>	<p>1 私は平成21年ころから、本件建物の内の事務室1を、設計事務所(個人事業)の事務所として使用しています。</p> <p>2 私はこの部分を、Aから期間の定めなく無償で借りています。ただし、光熱費は自分で支払っています。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

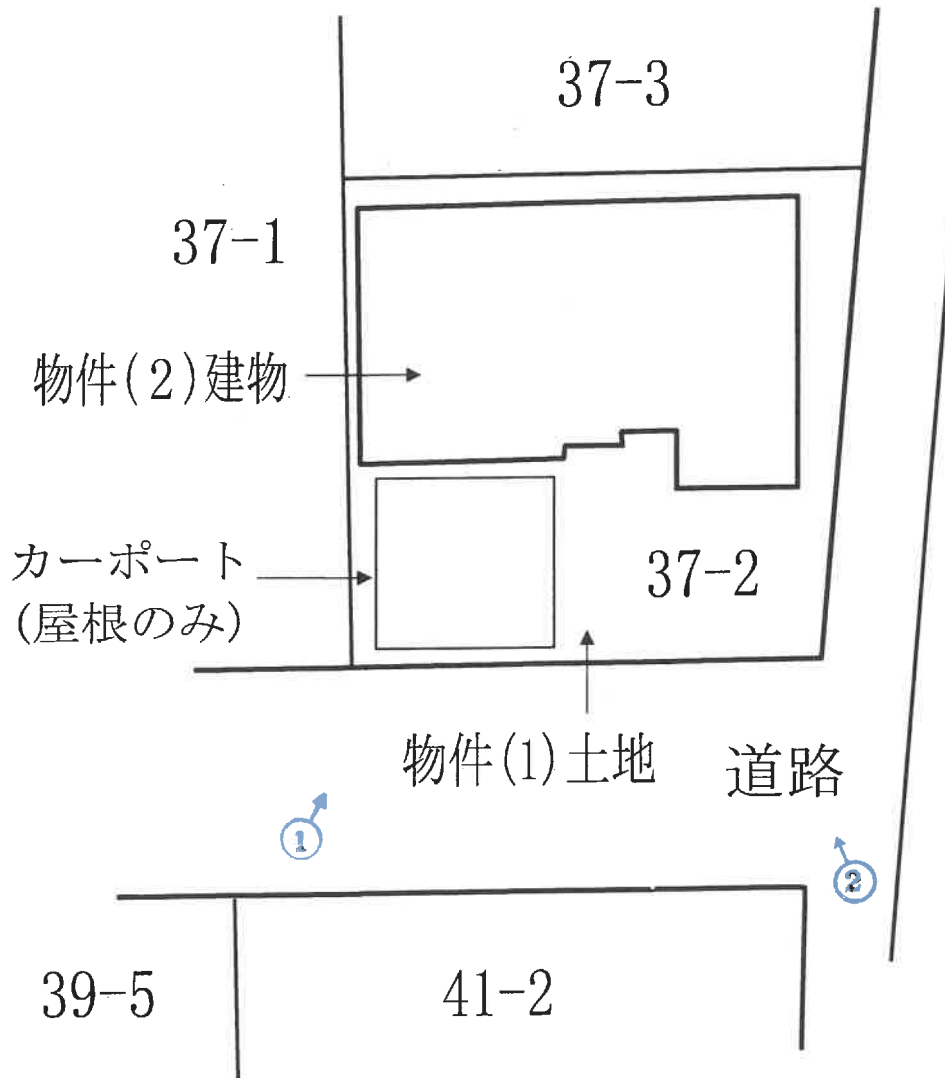
- 1 本件物件の占有関係は、関係人の陳述及び現況等から本報告書に記載のとおり認められる。
- 2 本件土地は、南側および東側で道路に隣接している。
- 3 本件土地の周囲には境界標等は散見されなかった。本件土地の範囲は、本件土地の範囲は、南側および東側道路と、その他はコンクリートブロック塀等で囲まれた部分であると思われる。
- 4 本件建物は、本件土地を敷地として建っている事務所・居宅で建物間取図（概略）のとおり使用されている。
- 5 本件建物内を見渡した範囲においては、本件建物内の傷みの程度は、経年劣化程度のものであると思われる。
- 6 本件建物は玄関が別の2世帯住居となっているが、1階の玄関付近では、内部において相互に往来ができる構造になっている。
- 7 事務室2の占有権限につき、賃借権の主張がなされた。Aの陳述によれば、賃貸借契約書、領収証等はなく、会計上確定申告の際に賃料を控除しているだけとのことである。また、占有者会社代表者は所有者と同一人であるため、占有権原は使用借権であると思われる。
- 8 その他の本件調査結果及び執行官の意見は、本報告書のとおりである。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年4月8日(水) 16:25-16:50	物件所在地	物件確認, Aの妻およびBから面談聴取, 外部写真撮影
8年4月9日(木)	当庁	所有者宛照会書面作成郵便送付
8年4月9日(木) 10:35-10:45	名古屋法務局	登記簿謄本, 公図, 建物図面等交付申請
8年4月9日(木) 16:35-16:40	携帯電話	Aから電話聴取
8年4月16日(木) 12:55-13:50	物件所在地	評価人と共に立入調査, Aから面談聴取, 間取り確認, 屋内写真撮影, 外部写真撮影
8年4月17日(金) 10:25-10:35	東区役所	占有者BおよびCの住民票申請
8年4月27日(月) 11:15-11:25	名古屋法務局	占有者会社の謄本交付申請
年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

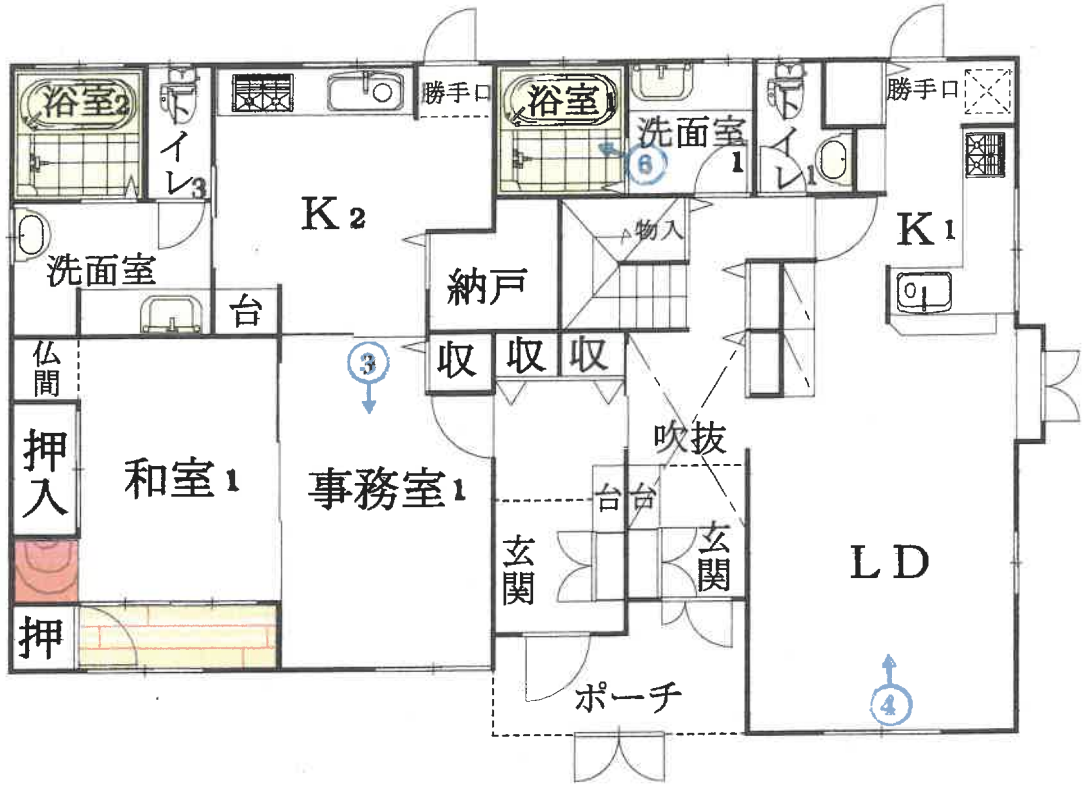
土地建物配置図(概略)



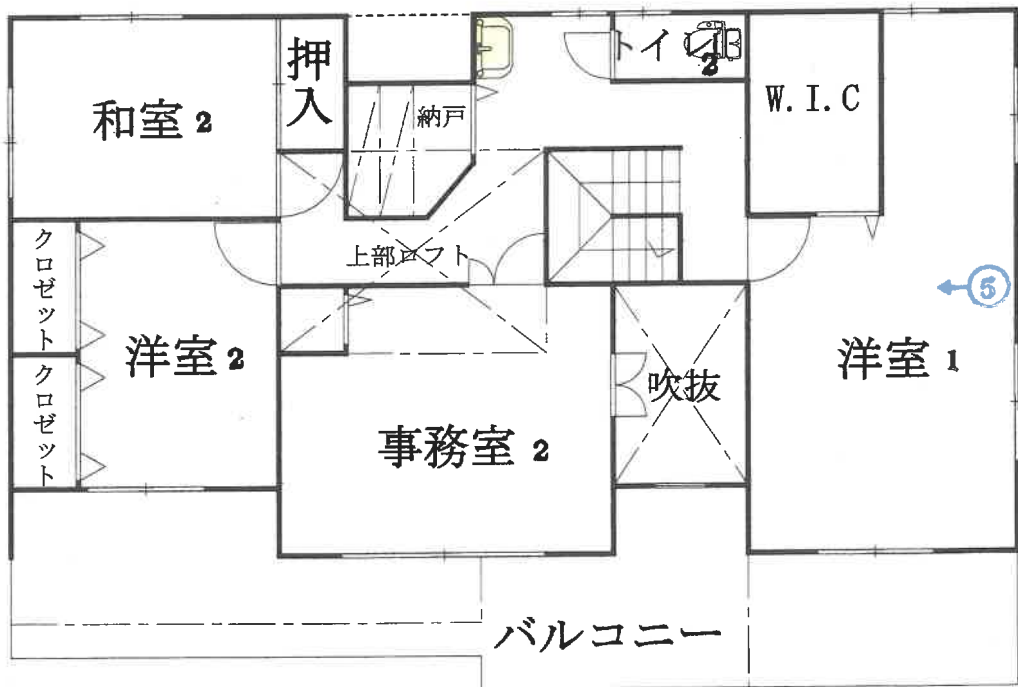
写真撮影方向を矢印で示す(○内写真番号)

建物間取図(概略)

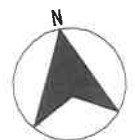
1F



2F



写真撮影方向を矢印で示す(○内写真番号)



①

本件建物



↑
道路

↑
本件土地

②

本件建物



↑
道路

↑
本件土地

③

屋内の状況 事務室 I



④

屋内の状況 LD



⑤

屋内の状況 洋室1



⑥

屋内の状況 浴室1



令和 8年	(ケ)	第 66号
令和 8年	4月13日	受 理
令和 8年	4月16日	現 地 調 査
令和 8年	4月22日	評 価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

樋沢 武司 印

第1 評価額

一 括 価 格			
金		70,320,000	円
内 訳 価 格			
物件1 (土地)	金	26,900,000	円
物件2 (建物)	金	43,420,000	円

- 1 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地積	名古屋市昭和区塩付通一丁目 37番2 宅地 244.62 m ²	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	名古屋市昭和区塩付通一丁目 37番地2 37番2 居宅 軽量鉄骨造セメント瓦葺2階建 1階 114.04 m ² 2階 85.78 m ² <hr/> 199.82 m ²	特記事項記載のとおり
番号	特記事項		
2	現況は居宅兼事務所である。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	地下鉄桜通線「御器所」駅 北東方 道路距離約650m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	中小規模住宅、共同住宅等が混在する地域	
主な公法上の規制等(道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他規制	市街化区域 第1種住居地域 60% 200% 準防火地域 31m高度地区、都市機能誘導区域内、 緑化地域、居住誘導区域内(要安全配慮区域) 宅地造成工事等規制区域
画地条件	地積 244.62 m ² 間口 約15m、 形状 正方形	奥行 約15m
接面道路の状況	南側幅員約7.3m、東側幅員約2.7mの舗装市道に等高に接面する。 南側市道は建築基準法第42条1項道路、東側市道は同法第42条2項道路にそれぞれに該当する。	
土地の利用状況等	物件1は物件2の敷地である。	
供給処理施設(敷地内引込の有無を基準としている)	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり	
土壌汚染の可能性の調査	土壌汚染の可能性について過去地図及び名古屋市都市計画情報提供サービスにて調査したところ、平成6年頃は建替え前の居宅敷地であり、昭和30年頃には既に宅地であったことから土壌汚染の可能性は低いと思われるが、土壌汚染の有無については詳細な調査が必要である。	
特記事項	なし	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐用年 数	建築年月日(登記記載) 平成8年10月14日新築 経過年数約 30年 経済的残存耐用年数約 10年	
仕様	構造	軽量鉄骨造
	屋根	セメント瓦葺
	外壁	サイディング
	内壁	ビニルクロス貼り、砂壁
	天井	ビニルクロス貼り、合板
	床	フローリング、畳
	設備	電気、上下水道、都市ガス等
	その他	
床面積（現況）	1階	114.04 m ²
	2階	85.78 m ²
		<u>199.82 m²</u>
現況用途等	現況用途	居宅及び事務所
	間取り	4LDK+2K（附属資料 建物間取図のとおり）
品等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	「現況調査報告書の記載のとおり」	
特記事項	なし	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	303,000	1.12	244.62	0.90	74,710,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 名古屋昭和-9

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 350,000 \text{ 円/㎡} & \times & 100.0 / 100 & \times & 100 / 109 & \times & 100 / 106 & = & 303,000 \text{ 円/㎡} \\ & & & & & & & & (\text{上三桁未満四捨五入}) \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位 (1.09)

◇地域格差：交通, 環境条件格差等を考慮

イ 個別格差：角地 (1.04)、セットバック (0.99)、方位 (1.09)

ウ 地 積：登記数量による

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	264,000	199.82	0.25	13,190,000

ウ 現価率：

$$\cdot \text{現価率} = [\text{残価率}3\% + (1 - \text{残価率}3\%) \times \{ \text{経済的残存耐用年数}10\text{年} / (\text{経済的残存耐用年数}10\text{年} + \text{経過年数}30\text{年}) \}] \times (1 - \text{観察減価等}10\%) = 0.25$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	74,710,000	0.55	法定地上権	41,090,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除 及び加算 (円) イ	占有減価 修正 (円) ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評 価 額 (円) {(ア±イ)-ウ}×エ×オ
1	74,710,000	- 41,090,000		1.00	0.8	26,900,000
2	13,190,000	+ 41,090,000	-	1.00	0.8	43,420,000
一括価格 (合計)						70,320,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

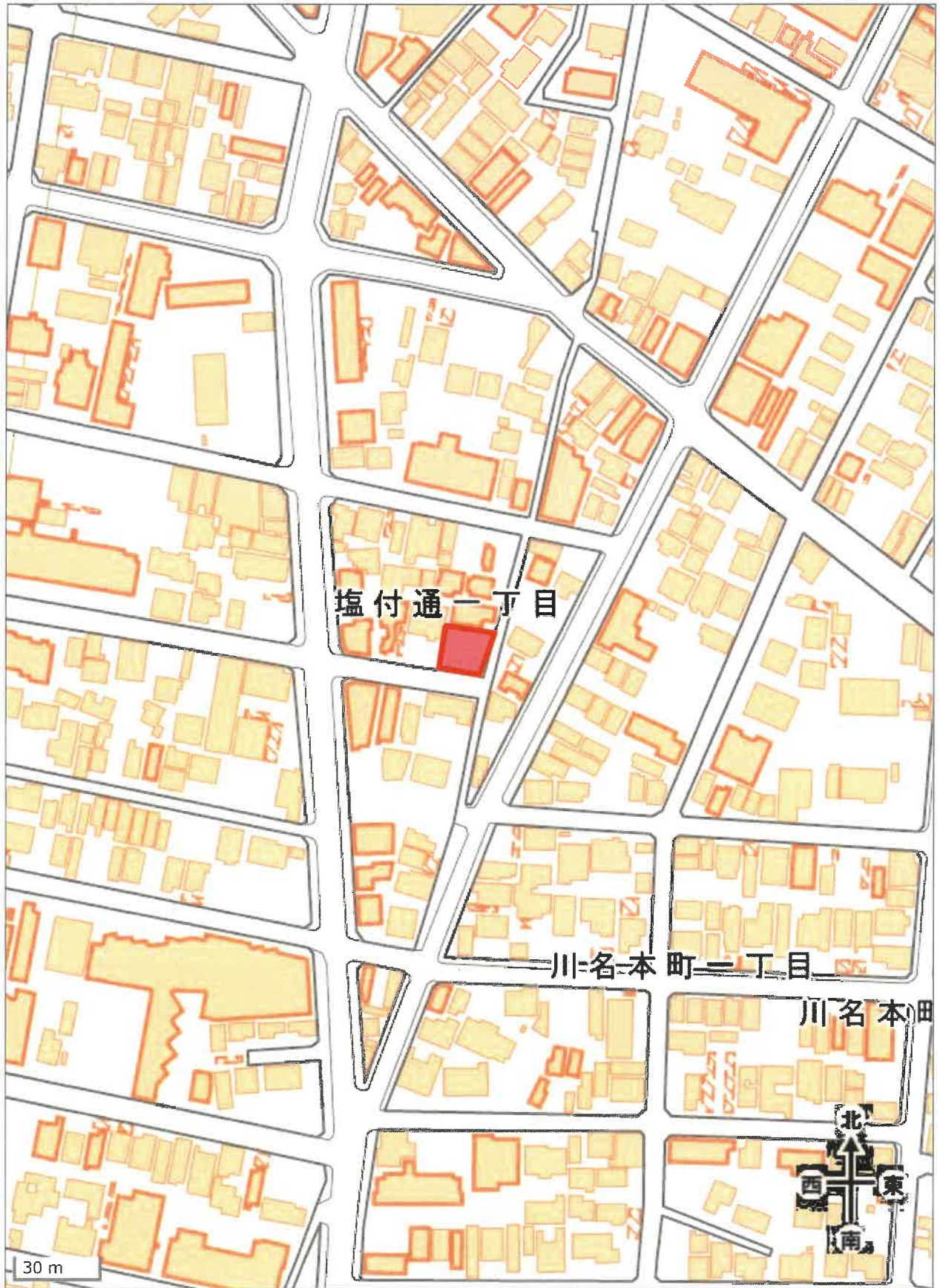
地価公示 価格 名古屋昭和-9
所 在：名古屋市昭和区川名本町2丁目52番
価 格：350,000 円/m²
位 置：地下鉄桜通線「御器所」駅の東方道路距離約500m
価 格 時 点：令和8年 1月1日
地 積：134 m²
供給処理施設：ガス、水道、下水
接 面 街 路：南側6.3m市道に接面
用途指定等：第1種住居地域(建ぺい率60%・容積率200%)、準防火地域
地域の概要：中小規模住宅、共同住宅等が混在する地域

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物配置図（概略）
- 6 建物間取図（概略）
- 7 現況写真

以 上







(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
塩付通
1丁目

請求部	所在	名古屋市昭和区塩付通一丁目		地番	37番2	
出縮力尺	1/600	精度区分	座標系又は 座番記号	分類	地図に準ずる図面	
作成年月日			備付年月日 (原図)	補事項	旧土地台帳附属地図	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(名古屋法務局管轄)

令和8年2月6日

東京法務局港出張所

登記官

請求番号：25-1

(1/1)

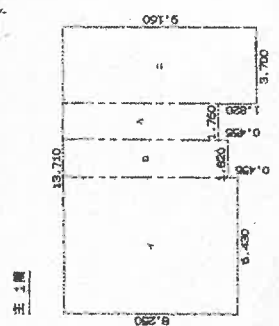


登記年月日：平成28年10月17日

1112265

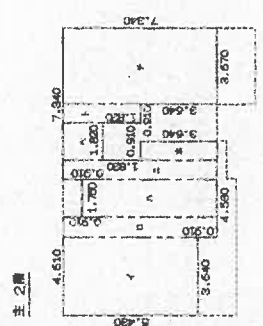
各階平面図 建築物図面

家屋番号 37-2
 建築物の所在 名古屋市昭和区塩付通一丁目37番地2



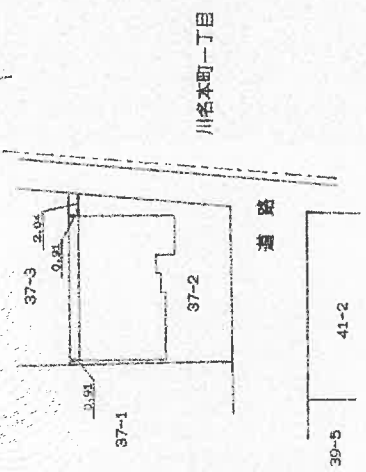
求積表

イ	6.250 X	6.430 =	59.047500
ロ	7.795 X	1.820 =	14.186900
ハ	7.340 X	1.760 =	12.918400
ニ	9.160 X	3.700 =	33.892000
合 計			114.044800
床面積			114.0448㎡



求積表

イ	6.430 X	3.640 =	23.405200
ロ	7.340 X	0.970 =	7.119800
ハ	6.430 X	1.760 =	11.316800
ニ	7.340 X	0.940 =	6.899600
ホ	3.640 X	0.910 =	3.312400
ヘ	1.880 X	1.820 =	3.421600
ト	3.700 X	0.910 =	3.367000
フ	7.340 X	3.670 =	26.937800
合 計			85.780200
床面積			85.7802㎡



縮尺 1/500
 8.10.17

申請人

縮尺 1/250

作製者

注. 93

これは図面に記載されている内容を証明した平面図である。

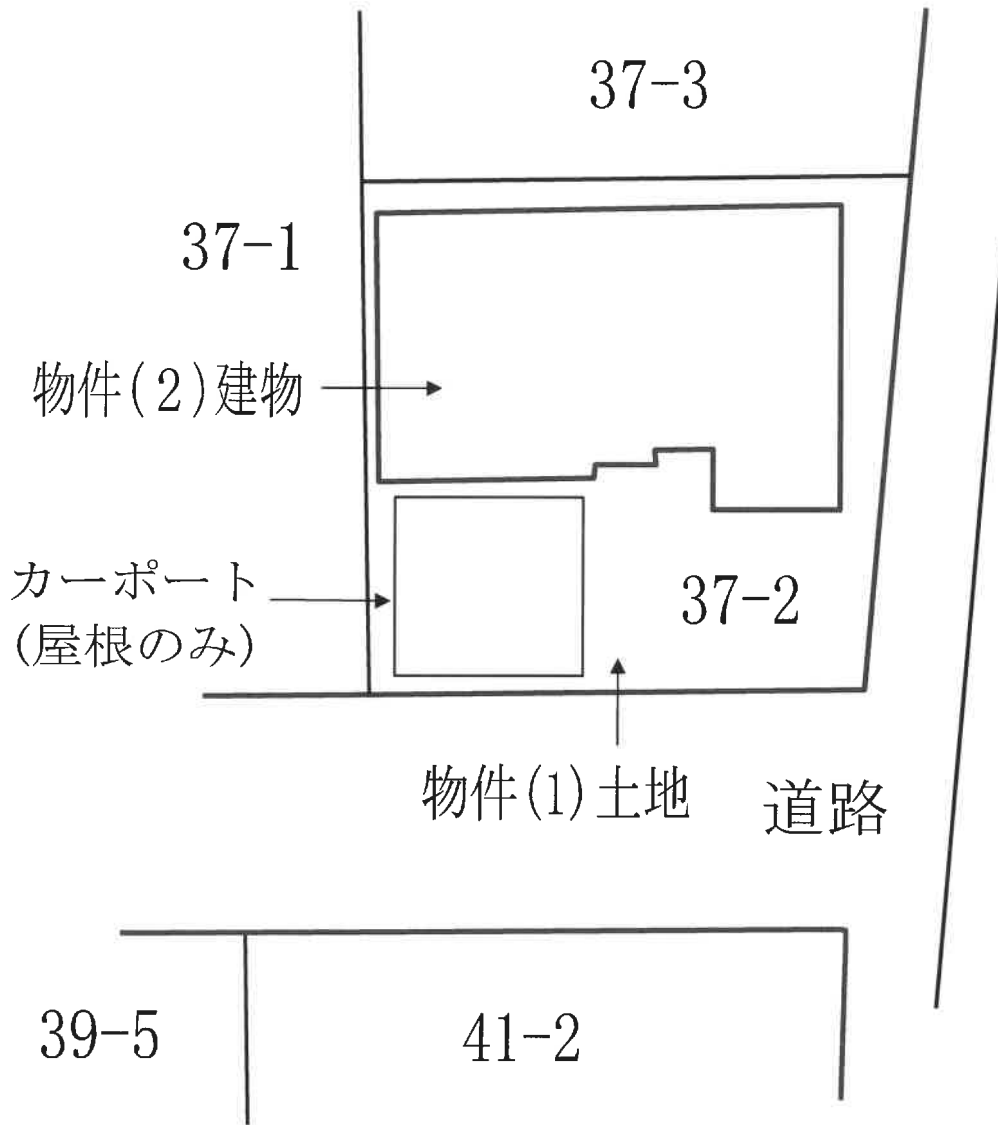
(名古屋市法務局管轄)

令和8年2月6日

東京法務局港出張所

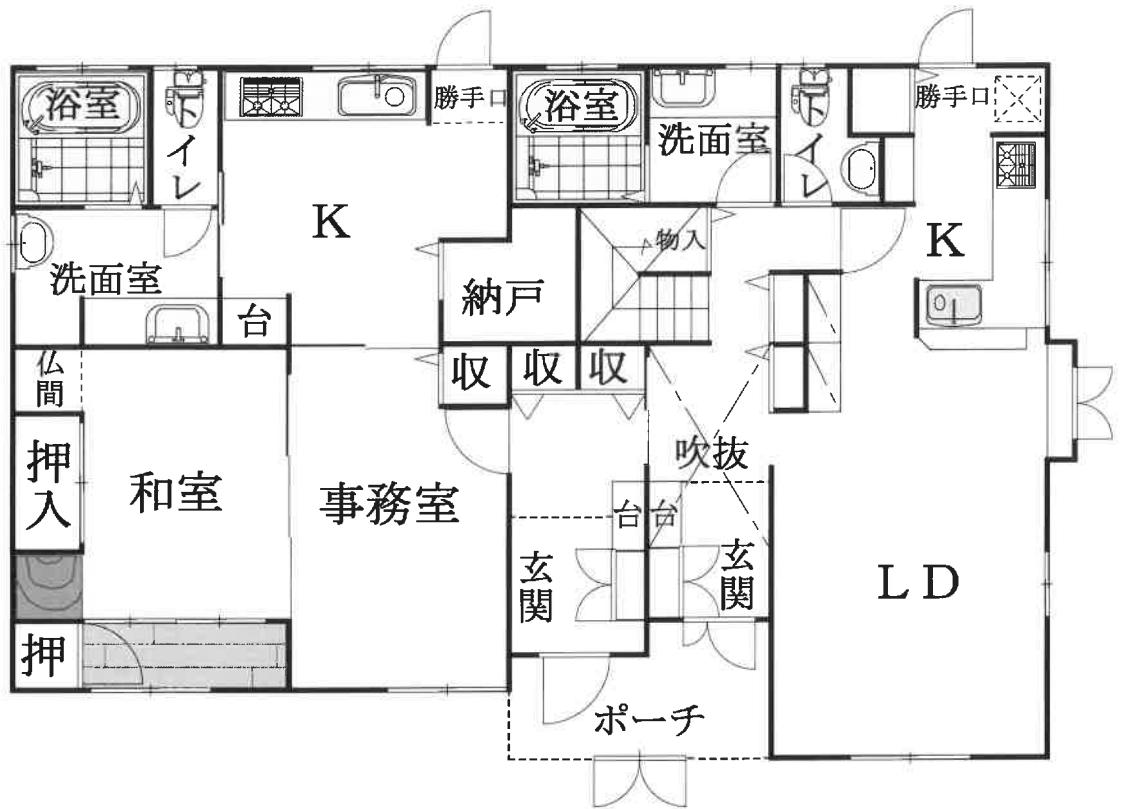
登記官

土地建物配置図(概略)

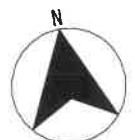
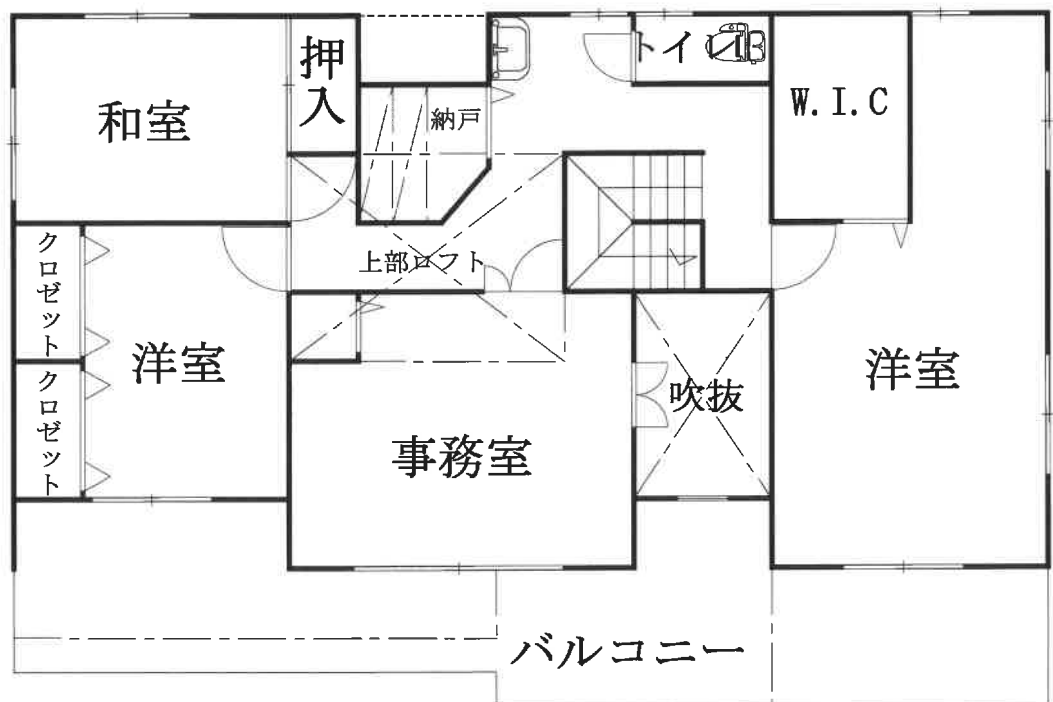


建物間取図(概略)

1F



2F



対象不動産の写真



A



B